

Bulls耐力壁ビス

大臣認定品

壁倍率3倍

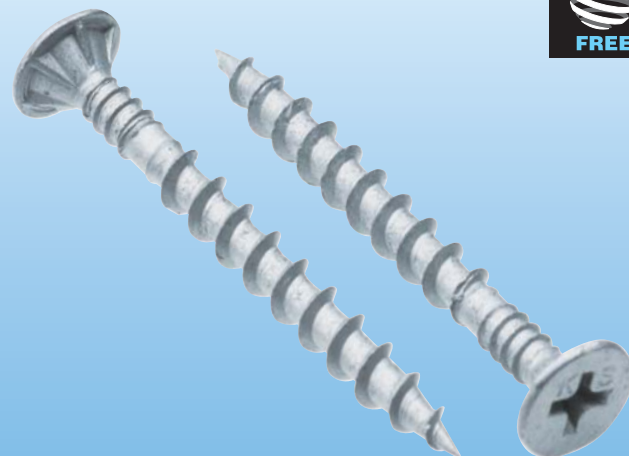
(FRM-0284)

壁倍率4.9倍

(FRM-0285)

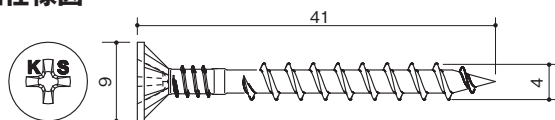
認定内容をご確認の上
ご使用ください。

在来軸組工法で使用する
構造用合板の耐力壁
ビスで、壁倍率3倍と
4.9倍の国土交通大臣
認定を取得しています。



- ビスのピッチを変えるだけで壁倍率3倍と4.9倍の使い分けができます。
- 施工後はビス頭の刻印で製品識別が可能です。
- 筋かいが不要なため、断熱材の納まりがよく、施工性が向上します。

■仕様図



ビス頭に「KS」と刻印が入っているため、施工後も製品の識別が可能です。

■仕様一覧

標準仕様書		
壁倍率3倍用		壁倍率4.9倍用
仕様	大壁仕様／木造軸組耐力壁	
面材	JAS構造用合板 特類2級 9mm	
品番	BKS-4041	
ピッチ	外周	150mm
	中通	100mm
縁端距離	面材に対して20mm以上	150mm
	軸材に対して20mm以上	150mm
倍率	3.0倍	4.9倍
国土交通省大臣 認定番号	第FRM-0284号	第FRM-0285号

■施工仕様と施工管理

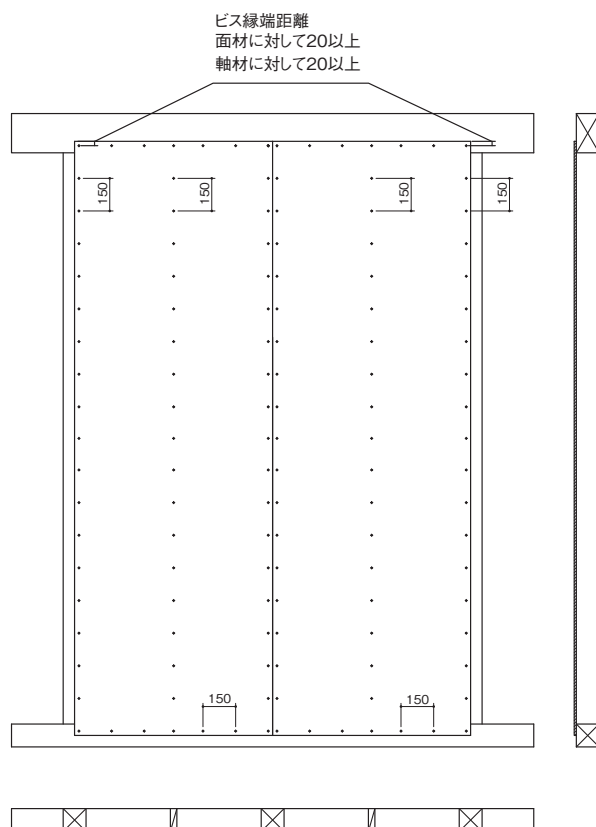
1) 施工手順

- ①合板縁端部と軸組材の重ねしろは、45mm程度とする。
- ②合板は、架構等に直接張る。
- ③合板外周部のビス間隔は、
壁倍率3倍の場合は150mm以下、壁倍率4.9倍の場合は100mm以下とする。
- ④合板中通りのビス間隔は、150mm以下とする。
- ⑤ビスの頭部は、合板表面部より深く打ちこまないように施工を行う。
- ⑥ビスを打ち損じた場合は、抜き取りビス間隔が広がらないように打つ。
- ⑦ビスは、機械にて施工する。

2) 施工管理

- ①使用済み製品梱包箱を建築現場で保管し、指定されたビスで施工された事を確認する。
- ②指定されたビスが仕様通りに施工されたことを、目視によって確認する。
- ③当該耐力壁の壁倍率とビス施工方法が目視で確認できるような処置を行う。
例) ①当該壁毎に壁倍率、外周部ビス間隔、中通りビス間隔をマジック等で記入する。
例) ②当該壁毎に壁倍率、外周部ビス間隔、中通りビス間隔が記載されたシールを貼りつける。
※詳しくは、取扱説明書等をご確認ください。

■施工図 外周@150mm、中通@150mm(壁倍率3倍用)の場合



Bulls 耐力壁ビス

※販売最小単位は小箱単位です。

型番	商品コード	梱包
BKS-4041	114451	6,000本/ケース(1,000本×6小箱)
材質	JIS G 3507-2 SWCH18A相当	
表面処理	ジオメット	
承認等	国土交通大臣認定 認定番号FRM-0284/FRM-0285	